

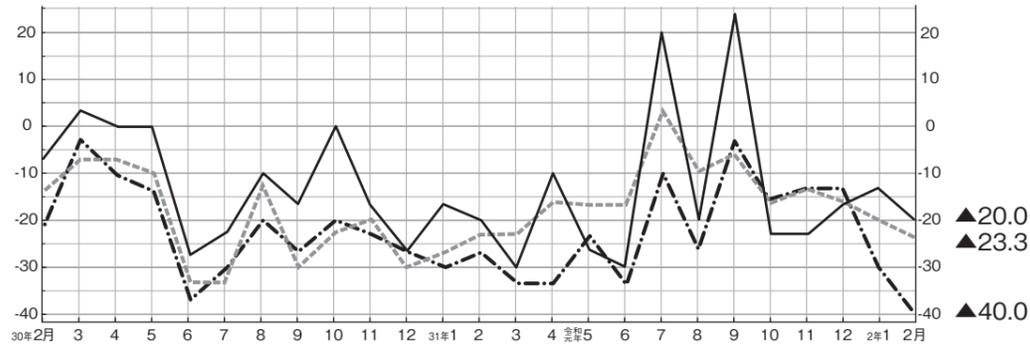
情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2020年2月 (前年同月比)

DI=(増加、好転)-(減少、悪化)
DI(景気動向指数)

情報連絡員報告 (令和 2年 2月)

売上高
収益の状況
業界の景況



▲20.0
▲23.3
▲40.0

業界の状況 | ☀️...好転 | ☁️...やや好転 | ☁️...不変 | ☁️...やや悪化 | ☔️...悪化

食品団地 2月中旬から下旬にかけて、新型コロナウイルスの影響が出始めた。外食・宴会が控えられ、量販店での食品の買いだめ(外出を控えてか?)が始まった様相。下旬にかけて、発注数量が量販店より増加傾向である。	生コンクリート製造 当月の出荷、全体としては前年比121%だが、需要に地域偏在がある。高知市及び周辺の市況は陥没のままが続いている。
酒類製造 全体的な消費低迷に加え、新型コロナウイルスによる飲食関連事業自粛の影響が出始めている。	コンクリート製品 出荷数量は前年同月比128%。市況は、減少状況が続いていたが、5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加に転じ、2月分も継続している。
テントシート 各種材料費の値上がりに伴う在庫数量も通常年度の環境に戻った状況である。新型コロナウイルス対策による各種イベントの中止、延期等売上高に影響があると思われる。	機械団地 団地内の業況は前年並みで推移し特に変化は見られない。中小事業所では、従業員確保に苦慮し思うように業績を伸ばせないという声がある。
木製品素材生産 スギ、ヒノキ共に搬入量は1割程度減。価格については、共に横ばいであるが、大径材については、単位当たり1,000円程度の下落。	刃物製造 相変わらず供給が思うようにいかない。売れ筋が偏っている傾向がみられる。
製材 特に目立った動きもなく、現状維持の状態が続いている。別に設備の老朽化、熟練従業員の確保難等の問題もある。	船舶製造 引き続き受注残の消化にて高い操業度で推移している。今後は、新型コロナウイルスの影響にて、購入資材等の納入遅れが懸念される。
製紙(家庭紙) 2月の県内家庭紙の荷動きは、例年よりやや低調であったが、2月末より“デマ騒動”を受け現在パニック状態にある。原料であるパルプは、潤沢にあり、製品供給に全く問題ない。この反動が心配。	珊瑚装飾品製造 2月度製品会は年に一度の大会製品会であったが、県外からの参加業者が減少し、昨年からの不景気が影響か、買い控えがあった。
印刷 県内需要の官公需は徐々に好調、一般は厳しい。県外需要も業種によりばらつきがあるが一部イベント中止等の影響もあり厳しい状況も見られる。押し並べると対比は微減か?	卸団地 多くの中小企業が労働環境の改善に取り組みなくてはならない状況下で、大幅な値上げや切り捨て覚悟の値上見積が多面で目に付く。不採算業務の廃止や大幅な改革に各業種の企業が真剣に取り組んでいるように思える。消費税増税後、景気が悪化しているのではないかと?

青果卸売 野菜・果実全般に相場は持ち直してきたが、新型コロナウイルスの蔓延の為、学校閉鎖、各種イベント中止、日曜市の中止、ホテル旅館等の宿泊キャンセル、果実他県外予約のキャンセル…今後青果部門に押し寄せる不況の波は計り知れない。	商店街(四万十市) 新型コロナウイルスの影響がだんだんと大きく感じられる様になった。特に飲食業ではキャンセルがあり客数も減っている。カラオケBOXも休業するようになり、どの店舗も消毒・殺菌に気を付けている状態である。観光協会の春の観光開き式典も中止。
生鮮魚介卸売 マグロ、小物とも全般的に入荷がなかった(強風の為)。カツオは高値だったが、少し入荷があった。新型コロナウイルスの影響が少し出始め、扱い高の減少に繋がっていると思われる。	旅館・ホテル スポーツチーム合宿等があり、前半は業績目標を達成した。しかし、新型コロナウイルス発生に伴い、後半は宿泊・宴会・会議のキャンセルが続発し、3月以降最悪の業績となることが予想される。
各種小売(土佐市) 職種にもよるが、2月の時点で新型コロナウイルスの影響が出始めている。	飲食店 新型コロナウイルス感染拡大による売上への影響は2月の前半からあったが軽微。月後半からは政府の休校要請やイベントの自粛により売上が大幅に減少した。ただし少数ではあるが、業態や立地によっては売上を維持又は増加させた店舗もある。
ガソリンスタンド 新型コロナウイルスの影響で、原油価格は不安定な動きで、2週連続の値上げから再び下落と落ち着きどころの定まらない展開となっている。高知県の石油製品市況は、2月下旬に若干の値下げがあった。	旅行業 組合クーポン前年同月対比55%、全旅クーポンを加味して92%。R1年度総売上は前年割れ。傘下会員の3月旅行予定は、100%キャンセルの状況。資金繰り、雇用調整、旅行キャンセル延期に会員は対応に追われている。旅行シーズンの延期は旅行会社に更なる打撃となっている。
電気機械器具小売 全商品前年比85%くらいで大変厳しい。好調な商品なし。一部商品品切れが出ている。	一般土木建築工事 公共土木用生コン出荷量は、前月比102.4%、前年同月比122.0%。公共工事請負金額は前年同月比50.9%、前年対比累計118.2%。R2/2末時点の発注者別前年対比累計では、国:106.3%、高知県:137.8%、市町村:107.6%。
中古自動車小売 2/21~24日ばさんセンターにて、中古車ジャンボカーニバルを開催。前年同月のカーニバルと比べ、来場者、販売台数共に激減。普通車の販売台数が伸びた為、平均単価増となった。	電気工事 組合員の施工する電力引込線の工事量は、前年同月比167.1%となった。高知中央・香長地区の伸びが大きい。
商店街(安芸市) 県立安芸高校が企画・提案した「きさざぎ市」を開催。商店街の掘り出し市や地元特産品の販売、他にも保育園児のダンスやセントラルドラムのお笑いライブ、安芸高校生による書道パフォーマンスなどの催し物もあり、約1200人の来場者が訪れた。	一般貨物自動車運送 新型コロナウイルスの影響もあってか燃料価格が値下げとなり好材料ではあるが、もともと鈍かった荷動きがさらに低調になり売上も減少しているため経営は苦しい状態が続いている。
商店街(高知市) 中央公園地下駐車場利用状況(前年比)売上:101.3%、台数:99.8%。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今月末より来街者激減。送迎会シーズンを控え、特に飲食業は厳しい状況。	タクシー 実働1日1車当りの前年同月比営業収入:101.5%、輸送回数:100.5%。当月の実働率は61.6%。新型コロナウイルスの感染でタクシー利用者が減少。経営上悲鳴をあげている事業者もある。

あなたの挑戦のそばに
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.